

2025年度
名城大学大学院

入学試験要項

法学研究科

MEIJO UNIVERSITY

名城大学大学院組織

修士（博士前期）課程

法学研究科	—	法律学専攻
経営学研究科	—	経営学専攻
経済学研究科	—	経済学専攻
人間学研究科	—	人間学専攻
都市情報学研究科	—	都市情報学専攻
理工学研究科	—	数学専攻
	—	情報工学専攻
	—	電気電子工学専攻
	—	材料機能工学専攻
	—	応用化学専攻
	—	機械工学専攻
	—	交通機械工学専攻
	—	メカトロニクス工学専攻
	—	社会基盤デザイン工学専攻
	—	環境創造工学専攻
	—	建築学専攻
農学研究科	—	農学専攻
総合学術研究科	—	総合学術専攻

博士（博士後期）課程

法学研究科	—	法律学専攻
経営学研究科	—	経営学専攻
経済学研究科	—	経済学専攻
都市情報学研究科	—	都市情報学専攻
理工学研究科	—	数学専攻
	—	電気・情報・材料・物質工学専攻
	—	機械工学専攻
	—	社会環境デザイン工学専攻
農学研究科	—	農学専攻
総合学術研究科	—	総合学術専攻

博士課程

薬学研究科	—	薬学専攻〔4年制〕
-------	---	-----------

目 次

- 法 学 研 究 科..... 1
 - 修士課程..... 4
 - 博士後期課程..... 7
- 入学志願票 注意事項
 - 入学志願票の記入例と注意事項.....10
- 学 費.....15
 - 「長期履修学生制度」について《社会人対象》.....17
- 共 通 事 項.....20
 - 受験時の注意.....21
 - 身体に障がいのある志願者の方へ.....21
 - 奨学生制度.....22
- 綴込用紙
 - 長期履修学生制度申請書

法 学 研 究 科

法学研究科は、変動する国内外の法的・政治的分野及びその交錯する分野に関して、規範と実践の両面から研究または実務を行う人材の養成を目的とする。

修士課程

01 学位授与方針

Diploma Policy

法学研究科 法律学専攻 修士課程は、本学の立学の精神と、本研究科の人材養成目的である「変動する国内外の法的・政治的分野及びその交錯する分野に関して、規範と実践の両面から研究または実務を行う人材の養成」という観点に基づき、次の資質・能力を身につけ、所定の修士論文の審査に合格した学生に、修士（法学）の学位を授与します。

- ① 法学・政治学研究者、準法曹又は高度専門職業人として活動するために必要とされる専門的知識を修得し、高い倫理観を身につけ、批判的精神と創造的な構想力に裏づけられた多角的な視点から、綿密で公正な考察を行うことができる。
- ② 判例及び学説の展開又は昨今の政治情勢を踏まえた各種情報を適切かつ迅速に把握する技能を身につけるとともに、現代社会に生じる多様な社会問題を正確な法的・政治的知識を駆使して科学的に説明しつつ、規範や歴史的経験によって根拠づけられた説得的な議論を展開することによって、民主的な合意形成に寄与することができる。
- ③ 社会や組織の構造を理解し、その構成員として多様な役割を果たすことができるように、生涯にわたって自律的に探究する能力と協働する能力を身につけている。

02 教育課程編成方針

Curriculum Policy

法学研究科 法律学専攻 修士課程は、本研究科の教育目標を達成し、学位授与方針に示す資質・能力を身につけさせるため、コースワークとリサーチワークを適切に配置し、次のような方針で教育課程を編成し、実施します。

- ① コースワークでは、専門分野に関する精深な学識ならびに諸外国の理論及び制度又は隣接する学問分野等に関する知見を修得し、国内外の学術文献を正確に読解する力、優れた論理的思考力、公正な判断力及び高い倫理性等を身につけることができるように、各専修分野に関する「研究科目」を配置する。授業科目の選定にあたっては、学生が自らの研究計画に基づいて適切な科目履修を行うことができるように、指導教員が順次性や授業形態等を考慮した履修指導を行う。
- ② リサーチワークでは、指導教員が一貫かつ継続的で、個別的な研究指導を行う「研究指導科目」により、修士論文作成に必要な多角的な発想を養い、社会の変化に敏感でありつつも一貫して真理を探究する姿勢を身につけさせ、社会との間で望ましい知の循環を実現しうる法学・政治学研究者、準法曹又は高度専門職業人を養成する。
- ③ 少人数・双方向性を確保した授業体制の下、プレゼンテーションやクリティカルな討論を積極的に取り入れ、課題発見能力を修得できる能動的学修を実施する。これに加え、学会、シンポジウム及び研究会等に積極的に参加することを推奨することにより、将来の進路に向けた能力と意欲の涵養を図りつつ、専攻分野等の研究者と共同で研究を行う等学術上の交流を行うために必要なコミュニケーション能力を涵養する。
- ④ シラバスにおいて指定した成績評価方法及び評価基準に基づき、学修成果に対する厳格な成績評価と単位認定を行う。学位論文の審査については、法学研究科法律学専攻修士課程の学位論文審査基準に基づき客観的に審査する。また、指導教員が、学生の進路や研究関心に基づいた個別指導を行うことにより、個々の達成度と自身の進路や関心に沿った自律的な学びを促進することができるようにする。

03 入学者受入れ方針

Admission Policy

法学研究科 法律学専攻 修士課程は、本研究科の教育理念・教育目標を理解し、学部又は大学院（修士・博士前期課程）の教育課程等における学修を通じて、次のような資質・能力を身につけている人を受け入れます。

- ① 学修の基礎となる法学又は政治学に関する知識を、十分に身につけている。
- ② 専攻する科目に対して強い知的好奇心をもっていることはもとより、幅広い専門分野に関心をもちつつ、社会に貢献する志をもつ。
- ③ 大学院在学中だけでなく、修了後も、社会及び学問の発展に貢献するため、生涯にわたって自律的に研究を続ける意欲がある。

博士後期課程

01 学位授与方針

Diploma Policy

法学研究科 法律学専攻 博士後期課程は、本学の立学の精神と、本研究科の人材養成目的である「変動する国内外の法的・政治的分野及びその交錯する分野に関して、規範と実践の両面から研究または実務を行う人材の養成」という観点に基づき、次の資質・能力を身につけた学生に博士（法学）の学位を授与します。

- ① 法学・政治学研究者又は高度専門職業人として活動するために必要とされる高度で専門的な知識と高い倫理観を身につけ、法学及び政治学の深奥に自ら踏み込み、学術的な見地から意義ある課題を自ら設定し、幅広い視野、批判的精神及び創造的な構想力をもって、多角的な視点から綿密な探究を行うことができる。
- ② 国内外の判例及び学説の展開又は昨今の政治情勢を踏まえた各種情報を適切かつ迅速に探索する技能を身につけ、多様な社会的問題に取り組み、深い洞察力に基づいて科学的に説明し、規範や歴史的経験によって根拠づけられた説得的な議論を展開することによって、社会の発展に寄与することができる。
- ③ 社会や組織の構造を理解し、多様かつ専門的な役割を果たすことができるように、生涯にわたって自律的に探究する能力と協働する能力を身につけている。

02 教育課程編成方針

Curriculum Policy

法学研究科 法律学専攻 博士後期課程は、本研究科の教育目標を達成し、学位授与方針に示す資質・能力を身につけさせるため、コースワークとリサーチワークを適切に配置し、次のような方針で教育課程を編成し、実施します。

- ① コースワークでは、専門分野に関する精深な学識ならびに諸外国の理論及び制度又は隣接する学問分野等に関する知見を修得し、国内外の学術文献を正確に読解する力、優れた論理的思考力、公正な判断力及び創造的な構想力、高い倫理性等を身につけることができるように、各専修分野に関する「特殊研究科目」を配置する。授業科目の選定にあたっては、学生が自らの研究計画に基づいて適切な科目履修を行うことができるように、指導教員が順次性や授業形態等を考慮した履修指導を行う。
- ② リサーチワークでは、指導教員が一貫かつ継続的で、個別的な研究指導を行う「特殊研究指導科目」により、博士論文作成に必要な多角的な発想を養い、社会の変化に敏感でありつつも一貫して真理を探究する姿勢を身につけさせ、社会との間で望ましい知の循環を実現しうる法学・政治学研究者又は高度専門職業人を養成する。
- ③ 少人数・双方向性を確保した授業体制の下、プレゼンテーションやクリティカルな討論を積極的に取り入れ、課題発見能力を修得できる能動的学修を実施する。これに加え、学会、シンポジウム及び研究会等に積極的に参加することを推奨することにより、将来の進路に向けた能力と意欲の涵養を図りつつ、専攻分野等の研究者と共同で研究を行う等学術上の交流を行うために必要なコミュニケーション能力を涵養する。
- ④ シラバスにおいて指定した成績評価方法及び評価基準に基づき、学修成果に対する厳格な成績評価と単位認定を行う。学位論文の審査については、法学研究科法律学専攻博士後期課程の学位論文審査基準に基づき客観的に審査する。また、指導教員が、学生の進路や研究関心に基づいた個別指導を行うことにより、個々の達成度と自身の進路や関心に沿った自律的な学びを促進することができるようにする。

03 入学者受入れ方針

Admission Policy

法学研究科 法律学専攻 博士後期課程は、本研究科の教育理念・教育目標を理解し、学部又は大学院（修士・博士前期課程）の教育課程等における学修を通じて、次のような資質・能力を身につけている人を受け入れます。

- ① 法学又は政治学に関する学術研究を行う十分な素養を身につけている。
- ② 専攻する科目に対して自ら学術研究を行う意思をもっていることはもとより、幅広い学問分野に関心をもちつつ、学術研究等を通じて社会に貢献する志をもつ。
- ③ 大学院在学中だけでなく、修了後も、学問及び学問を通じた社会の発展に貢献するため、生涯にわたって職業的あるいは自律的に研究を続ける意欲がある。

法学研究科 修士課程

1 募集人員

研究科	専攻	募集人員
法学研究科	法律学専攻	6名

※募集人員は推薦入学試験・一般入学試験を通しての合計数です。

2 募集専攻・専修分野（専修科目）

※希望の教員が指導教員とならないことがありますので、ご了承ください。

研究科	専攻	専修分野（専修科目）
法学研究科	法律学専攻	憲法学、行政法学、租税法、刑事法学、民法学、企業法学、民事手続法学、社会法学、法制史学、政治学

3 募集日程一覧

試験区分	出願資格確認期間（締切日必着）		出願期間（締切日必着）	試験日	合格発表	手続締切日（締切日必着）	
	海外の大学出身者※1	社会人					
一般外国人	一次	2024年 7月2日（火） 7月9日（火）	2024年 8月23日（金） 8月30日（金）	2024年 10月3日（木）	2024年 10月10日（木）	【一次手続】 2024年 12月5日（木） 【最終手続】 2025年 3月13日（木）	
	二次	2024年 11月4日（月） 11月11日（月）				2024年 12月20日（金） 2025年 1月6日（月）	2025年 1月25日（土）
社会人		2024年 11月4日（月） 11月11日（月）	2024年 12月5日（木） 12月12日（木）	2024年 12月20日（金） 2025年 1月6日（月）	2025年 1月25日（土）	2025年 2月20日（木）	【一括手続】 2025年 3月13日（木）

※1 本学への出願希望者で海外の大学・大学院を卒業、または海外の大学・大学院に在学している場合はいずれの試験区分で受験する場合も出願資格確認が必要です。

【⑦出願資格の確認手続】の試験区分【外国人（または海外の大学出身者）】の提出書類欄（5ページ）を参照してください。

4 選抜方法

試験区分	試験時間・試験科目・配点（評価）		備考
一般	10:00～12:00	13:00～	筆記試験の「専修科目1科目」は、「募集専修分野（専修科目）」から、入学以降に研究指導を希望する科目を選択してください（合格者は、受験時における専修科目を入学以降の専修科目とします）。 「選択科目1科目」は、「専修科目1科目」として選択した「専修科目」以外の1科目、または「外国語（英語・独語・中国語から1科目）」を選択してください。なお、この場合の「専修科目」には「募集専修分野（専修科目）」以外に「国際法学」・「法哲学」も含まれます。 出願時に入学志願票「志望専修分野」欄に「専修科目1科目」、「選択科目1科目」を予め明記してください。さらに「選択科目1科目」として「外国語」を選択する場合は、入学志願票「試験科目」の「外国語」欄のいずれかに「○」を付してください。 ※ポケット六法は貸与 ※外国語辞書は1冊持込可。ただし電子辞書は持込不可
	筆記試験（専修科目1科目〈100点〉および選択科目1科目〈100点〉）	面接（ABC評価）	
外国人	10:00～12:00	13:00～	①小論文（2時間） 志望専修科目1問 ②面接 日本語および基礎学力に関する試問 ・ただし、受験のための出国許可が得られない者については、出願書類によって判定します。 ※ポケット六法は貸与
	小論文〈100点〉	面接（ABC評価）	
社会人	口述試験（ABC評価）		特に「志願理由書」および「研究計画書」に基づき、口述試験を行います。

5 試験場

試験区分	試験場	所在地
一般外国人社会人	天白キャンパス 「タワー75」または 「共通講義棟」	名古屋市天白区塩釜一丁目501番地

6 出願資格

試験区分	出願資格条件
一般	<p>① (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者、または2025年3月末までに卒業見込みの者。 (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者、または2025年3月末までに取得見込みの者。 (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、または2025年3月末までに修了見込みの者。 (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、または2025年3月末までに修了見込みの者。 (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または2025年3月末までに修了見込みの者。 (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2025年3月末までに修了見込みの者。 (7) 文部科学大臣の指定した者。（昭和28年文部省告示第5号） (8) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学者とする大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者。 (9) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2025年3月末までに22歳に達する者。 (注) 上記(8)(9)にて出願を希望する者は、事前審査を必要としますので、出願期間の1か月前までに入学センターに問い合わせてください。</p>
外国人	<p>上記①(1)～(9)のいずれかの条件を満たし、さらに下記②の条件を満たしている者。（上記(8)(9)にて出願を希望する者は、事前審査を必要としますので、出願期間の1か月前までに入学センターに問い合わせてください。） ② 出入国管理および難民認定法において、本学入学に支障のない在留資格（留学）を有する者、または得られる者で、日本語に習熟し、受講ならびに日常生活に困難のないことを条件とし、本研究科の出願資格確認を受けた者。</p>
社会人	<p>上記①(1)～(9)のいずれかの条件を満たし、さらに下記③のいずれかの条件を満たしている者。 ③ (1) 3年以上（2025年4月1日現在）の実務経験を有する者で、本研究科の出願資格確認を受けた者。 (2) 本研究科が特に認められた者で、出願資格確認を受けた者。</p>

7 出願資格の確認手続

試験区分	提出書類
外国人または海外の大学出身者	<p>出願者は、出願資格の確認期間内に下記書類を入学センターへ提出し、出願資格の確認手続をしてください。提出書類の内容確認及び事実確認を行います（窓口受付可）。</p> <p>〈日本の大学を卒業（見込）した者〉 「提出書類」(1)～(6)は「出願資格確認期間」ではなく「出願期間」に提出してください。</p> <p>(1) 入学試験調査票（本学所定の用紙） (2) 最終出身大学の成績証明書 (3) 最終出身大学の卒業（見込）証明書 (4) 住民票（出願前3か月以内に取得したもの） (注) 窓口受付の時に、「在留カード」の両面のコピーを取ることでこれに代えることができます。 (5) 保証人（学費負担者等）届書（本学所定の用紙） (注) 親族以外を保証人（学費負担者等）とする場合は、残高証明書など支弁能力を証明する書類提出を求める場合があります。 (6) 安全保障輸出管理に関する誓約書（本学所定の用紙） (注) (1) 日本語、英語以外で作成された証明書は、日本語または英語に訳したものを添付してください。 (2) 大学院修士課程修了（見込）者は、上記の他に、①修士課程成績証明書、②修士課程修了（見込）証明書を提出してください。 (3) 上記の他に追加で書類提出を求める場合があります。（例：成績証明書に記載されている科目一覧（語学・体育科目を除く）のシラバス原文および日本語訳等）追加の提出書類を含め、すべての提出書類が揃った方に対して出願資格の有無を確認いたします。すべての提出書類を総合的に判断いたします。 ※出願資格確認結果に関する問い合わせは受付していません。 出願資格確認の必要の有無が分からない等不明な点がございましたら、入学センター・国際化推進センターへお問い合わせください。</p>
社会人	<p>出願者は、出願資格確認期間内に下記書類を「入学センター」宛に郵送し（封筒は必ず資格確認用を使用すること）、出願資格の確認を受けてください。</p> <p>(1) 入学試験調査票（本学所定の用紙） (2) 志願理由書（本学所定の用紙） (3) 最終出身大学の成績証明書 (4) 最終出身大学の卒業（見込）証明書 (注) (1) 大学院修士課程修了（見込）者は、上記の他に、①修士課程成績証明書、②修士課程修了（見込）証明書を提出してください。 (2) 海外の大学出身者については、外国人の「出願資格確認手続の提出書類(1)～(6)」を、併せて提出してください。</p>

8 出願方法

1) 出願書類

試験区分	出 願 書 類
一 般	(1) 入学志願票(本学所定の用紙) (2) 志願理由書 (3) ア. 大学卒業(見込)者 ①最終出身大学の成績証明書 ②最終出身大学の卒業(見込)証明書 (注)大学院修士課程修了(見込)者は、上記の他に、①修士課程成績証明書、②修士課程修了(見込)証明書を提出してください。 イ. 短期大学専攻科、または高等専門学校専攻科の学位取得(見込)者 ①該当者が在籍する短期大学専攻科、または高等専門学校専攻科の修了(見込)証明書 ②学位授与証明書(学位取得見込の場合は、学士の学位授与を申請予定である旨の短期大学長または高等専門学校長の証明書) ③専攻科の成績証明書 (4) 安全保障輸出管理に関する誓約書(本学所定の用紙)
外 国 人	〈海外の大学出身者〉 出願資格の確認を受けてから、以下の書類を提出してください。 〈日本の大学出身者〉 直接、以下の書類を提出してください。 (1) 入学志願票(本学所定の用紙) (2) 出願資格確認通知書(出願資格手続きにより、出願資格を得られた者に本学から送付します。)[日本の大学を卒業(見込)の者は不要です。] (3) 私費外国人留学生A奨学生願書 (4) 授業料の一部納期延期願 ※日本の大学を卒業(見込)の者については、「出願資格確認手続の提出書類(1)~(6)」を、併せて提出してください。 ※入学後、2025年6月に2024年の所得証明書(本人分)を提出してください。(2025年1月1日に日本に居住していない場合は必要ありません。)16ページの『外国人留学生の学費について』を参照してください。
社 会 人	出願資格の確認を受けてから、以下の書類を提出してください。 (1) 入学志願票(本学所定の用紙) (2) 研究計画書(本学所定の用紙)[修士論文作成のための具体的な研究計画等を3000字程度にまとめてください] (3) 業績報告書(その1)(本学所定の用紙)[所属機関の概要(業種・事業内容)および従事する職務内容を記載してください] ※なお、論文・出版物等過去に公表したものがある場合は、業績報告書(その2)に記載し、出願書類と併せて提出してください(論文・出版物等の業績がない場合は、提出する必要はありません)。 (4) 出願資格確認通知書(本学から送付した確認通知書) (5) 安全保障輸出管理に関する誓約書(本学所定の用紙)

2) 書類提出に際しての注意

- 出願書類に不備がある場合は、受け付けできませんので、必ず書類を確認してから出願してください。
- 出願書類に虚偽の記入や改ざんが発覚した場合は受験資格を失い、合格後であっても入学資格を取り消します。
- 出願書類は一切返還しません。

3) 出願書類送付先

出願書類は、簡易書留で郵送してください(締切日必着)。

(外国人のみ入学センター窓口持参可)

送付先 〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地
 (提出先) 名城大学入学センター

9 その他

学費については15~16ページ、入学検定料・受験票・合格発表・入学手続については、共通事項(20ページ)を参照してください。

10 問い合わせ先

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地
 名城大学 入学センター/国際化推進センター
 TEL (052) 832-1151 (代)

〔事務取扱時間〕

平 日 AM 8:50 ~ PM 5:20

※土曜・日曜・祝日は事務取り扱いをしません。

※学内行事等により事務取扱時間を変更する場合があります。

法学研究科 博士後期課程

1 募集人員

研究科	専攻	募集人員
法学研究科	法律学専攻	2名

2 募集専攻・研究指導科目

研究科	専攻	研究指導科目
法学研究科	法律学専攻	憲法特殊研究、行政法特殊研究、刑事法特殊研究、民法特殊研究、企業法特殊研究、民事手続法特殊研究、社会法特殊研究、法制史特殊研究、政治学特殊研究

3 募集日程一覧

試験区分	出願資格確認期間 (締切日必着)		出願期間 (締切日必着)	試験日	合格発表	手続締切日 (締切日必着)
	海外の大学出身者※1					
一 外 社 会 人	2024年 11月19日(火) ∧ 11月26日(火)	2025年 1月9日(木) ∧ 1月16日(木)	2025年 2月23日(日)	2025年 3月7日(金)	【一括手続】 2025年 3月13日(木)	

※1 本学への出願希望者で海外の大学・大学院を卒業、または海外の大学・大学院に在学している場合はいずれの試験区分で受験する場合も出願資格確認が必要です。

〔⑦出願資格の確認手続〕の試験区分【外国人(または海外の大学出身者)】の提出書類欄(8ページ)を参照してください。

4 選抜方法

試験区分	試験時間・試験科目・配点(評価)			備考
一 般	9:30～11:00	11:45～13:15	14:00～	<ul style="list-style-type: none"> 外国語は、出願時に英語・独語・中国語のうち1科目選択。※外国語辞書は各科目1冊持込可、ただし電子辞書は不可。 論文は、各人の研究主題に関連する基礎科目について、筆記試験を行います。※司法試験用六法貸与。 口述は、各人の研究主題に関連する基礎科目を中心に試問を行います。
	外国語 (100点)	論文 (100点)	口述試験 (ABC評価)	
外 国 人	9:30～11:00	11:45～13:15	14:00～	<ul style="list-style-type: none"> 外国語は、出願時に英語・独語のうち1科目選択。※外国語辞書1冊持込可、ただし電子辞書は不可。 論文は、各人の研究主題に関連する基礎科目について、筆記試験を行います。※司法試験用六法貸与。 口述は、各人の研究主題に関連する基礎科目を中心に、口述試問を行います。 ただし、受験のための出国許可が得られない者については、出願書類によって判定します。
	外国語 (100点)	論文 (100点)	口述試験 (ABC評価)	
社 会 人	口述試験 (ABC評価)			<ul style="list-style-type: none"> 口述は、各人の研究主題に関連する基礎科目を中心に、試問を行います。

5 試験場

試験区分	試験場	所在地
一般外国人社会人	天白キャンパス 「タワー75」または 「共通講義棟」	名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地

6 出願資格 ※出願希望者は、事前に研究指導科目の指導教員に問い合わせてください。

試験区分	出願資格条件
一般外国人社会人	<p>① (1) 修士の学位または専門職学位を有する者、または2025年3月末までに取得見込みの者。 (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、または2025年3月末までに取得見込みの者。 (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、または2025年3月末までに取得見込みの者。 (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するもの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、または2025年3月末までに取得見込みの者。 (5) 文部科学大臣の指定した者。(平成元年文部省告示第118号、平成13年文部科学省告示第55号) (6) 本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2025年3月末までに24歳に達する者。 (注) 上記(6)にて出願を希望する者は、事前審査を必要としますので、出願期間の1か月前までに入学センターに問い合わせてください。</p>
外国人	<p>上記①(1)～(6)のいずれかの条件を満たし、さらに下記②の条件を満たしている者。(上記(6)にて出願を希望する者は、事前審査を必要としますので、出願期間の1か月前までに入学センターに問い合わせてください。) ② 出入国管理および難民認定法において、本学入学に支障のない在留資格(留学)を有する者、または得られる者で、日本語に習熟し、受講ならびに日常生活に困難のないことを条件とし、本研究科の出願資格確認を受けた者。</p>
社会人	<p>上記①(1)～(6)のいずれかの条件を満たし、さらに下記③の条件を満たしている者。 ③ 5年以上(2025年4月1日現在)の実務経験を有する者。</p>

7 出願資格の確認手続

試験区分	提出書類
外国人または海外の大学出身者	<p>出願者は、出願資格の確認期間内に下記書類を入学センターへ提出し、出願資格の確認手続をしてください。提出書類の内容確認及び事実確認を行います(窓口受付可)。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>〈日本の大学院を修了(見込)した者〉 「提出書類」(1)～(8)は「出願資格確認期間」ではなく「出願期間」に提出してください。</p> </div> <p>(1) 入学試験調査票(本学所定の用紙) (2) 最終出身大学の成績証明書 (3) 最終出身大学の卒業証明書 (4) 最終出身大学大学院修士課程の成績証明書 (5) 最終出身大学大学院修士課程の修了(見込)証明書 (6) 住民票(出願前3か月以内に取得したもの) (注) 窓口受付の時に、「在留カード」の両面のコピーを取ることでこれに代えることができます。 (7) 保証人(学費負担者等)届書(本学所定の用紙) (注) 親族以外を保証人(学費負担者等)とする場合は、残高証明書など支弁能力を証明する書類提出を求める場合があります。 (8) 安全保障輸出管理に関する誓約書(本学所定の用紙) (注) (1) 日本語、英語以外で作成された証明書は、日本語または英語に訳したものを添付してください。 (2) 上記の他に追加で書類提出を求める場合があります。(例: 成績証明書に記載されている科目一覧(語学・体育科目を除く)のシラバス原文および日本語訳等)追加の提出書類を含め、すべての提出書類が揃った方に対して出願資格の有無を確認いたします。すべての提出書類を総合的に判断いたします。 ※出願資格確認結果に関する問い合わせは受付していません。 出願資格確認の必要の有無が分からない等不明な点がありましたら、入学センター・国際化推進センターへ問い合わせてください。</p>

8 出願方法

1) 出願書類

試験区分	出 願 書 類
一 般	(1) 入学志願票（本学所定の用紙） (2) 最終出身大学の成績証明書 (3) 最終出身大学の卒業証明書 (4) 最終出身大学院修士課程の成績証明書 (5) 最終出身大学院修士課程の修了（見込）証明書 (6) 修士論文の要旨 ※（8000字程度） ※修士論文を作成していない者は、研究計画書（本学所定の用紙）[博士論文作成のための具体的な研究計画等を3000字程度にまとめてください]を提出してください。 (7) 安全保障輸出管理に関する誓約書（本学所定の用紙）
外 国 人	〈海外の大学院出身者〉 出願資格の確認を受けてから、以下の書類を提出してください。 〈日本の大学院出身者〉 直接、以下の書類を提出してください。 (1) 入学志願票（本学所定の用紙） (2) 修士論文の要旨（4000字程度または英語の場合は1500語程度） (3) 出願資格確認通知書（出願資格手続きにより、出願資格を得られた者に本学から送付します。）「日本の大学院を修了（見込）の者は不要です。」 (4) 私費外国人留学生 A 奨学生願書 (5) 授業料の一部納期延期願 ※日本の大学院を修了（見込）の者については、「出願資格確認手続の提出書類（1）～（8）」を、併せて提出してください。 ※入学後、2025年6月に2024年の所得証明書（本人分）を提出してください。（2025年1月1日に日本に居住していない場合は必要ありません。）16ページの『外国人留学生の学費について』を参照してください。
社 会 人	(1) 入学志願票（本学所定の用紙） (2) 入学試験調査票（本学所定の用紙） (3) 最終出身大学の成績証明書 (4) 最終出身大学の卒業証明書 (5) 最終出身大学院修士課程の成績証明書 (6) 最終出身大学院修士課程の修了（見込）証明書 (7) 研究計画書（本学所定の用紙）[博士論文作成のための具体的な研究計画等を3000字程度にまとめてください] (8) 業績報告書（その1）（本学所定の用紙）[所属機関の概要（業種・事業内容）および従事する職務内容を記載してください] ※なお、論文・出版物等過去に公表したものがある場合は、業績報告書（その2）に記載し、出願書類と併せて提出してください（論文・出版物等の業績がない場合は、提出する必要はありません）。 (9) 修士論文またはそれに相当するものおよび修士論文内容要旨（8000字程度） (10) 安全保障輸出管理に関する誓約書（本学所定の用紙）

2) 書類提出に際しての注意

- 出願書類に不備がある場合は、受け付けできませんので、必ず書類を確認してから出願してください。
- 出願書類に虚偽の記入や改ざんが発覚した場合は受験資格を失い、合格後であっても入学資格を取り消します。
- 出願書類は一切返還しません。

3) 出願書類送付先

出願書類は、簡易書留で郵送してください（締切日必着）。

（外国人のみ入学センター窓口持参可）

送付先 〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地
 (提出先) 名城大学入学センター

9 その他

学費については15～16ページ、入学検定料・受験票・合格発表・入学手続については、共通事項（20ページ）を参照してください。

10 問い合わせ先

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地
 名城大学 入学センター／国際化推進センター
 TEL (052) 832-1151 (代)

〔事務取扱時間〕

平 日 AM 8:50 ~ PM 5:20

※土曜・日曜・祝日は事務取り扱いをしません。

※学内行事等により事務取扱時間を変更する場合があります。

入学志願票の記入例と注意事項

●入学志願票提出後の記入事項の変更や、記入漏れの場合は一切受け付けられませんので、注意事項を熟読のうえ、間違いのないよう記入してください。なお、出願書類は、早めに簡易書留で郵送してください。

●記入上の注意事項

入学志願票の記入は、薄い赤色の部分に黒色ボールペンを使用して記入してください。訂正する場合は、修正液を使用し書き直してください。

1. A票（入学志願票）

(1) 試験区分は出願する区分の番号を○で囲んでください。

(2) 氏名・現住所欄……正確に記入してください。

○氏名 ・戸籍上の氏名を記入し、姓と名の間は1マスあけてください。

フリガナ欄は、カタカナで記入してください。

(注) 外国籍の場合は、原則として在留カードの正式名称としますが、通称名（日本名）を使用しても差し支えありません。

○現住所 ・住宅名・番号（○棟○号）、アパート名、下宿先、寮名等も必ず記入してください。

(3) 志望専修分野・研究指導科目欄、志望研究指導領域欄は研究科、専攻、課程により異なります。研究科のページで内容を確認して記入してください。

(4) 指導希望教員は事前に専修分野の教員に問い合わせを課す研究科があります。研究科のページで確認してください。

(5) 希望の教員が指導教員とならないことがありますので、ご了承ください。

(6) 受験資格欄

○出身大学名等 ・記入例を参照の上、出身大学・大学院名、卒業又は卒業見込・修了又は修了見込年月日等を記入してください。

○設置区分 ・出身大学・大学院の国・公・私等の該当番号を○で囲んでください。

(7) 社会人記入欄

勤務先名、電話番号、長期履修を希望する場合は、希望履修年数を○で囲んでください。

(8) 試験科目欄

①法学研究科の修士課程および博士後期課程は外国語科目を○で選択してください。

②農学研究科、都市情報学研究科および人間学研究科の修士課程は専門科目の科目名を記入してください。

※法学研究科は別紙を参照ください。

2. 出願用封筒

出願用封筒は、入学志願票提出以外には使用しないでください。

記載に際して不明な点は、入学センター TEL (052) 838-2018（ダイヤルイン）に問い合わせてください。

〈記入例〉

【入学志願票記入例】

* 出身大学の設置区分の番号を○で囲んでください。

2025 年度		名城大学大学院 入学志願票				A 受験番号※	
試験区分	1 推薦(特別)	② 一般	3 外国人	4 社会人			
氏名	フリガナ	メイシロウ ヨウ タロウ			性別	生年月日	
	漢字	名城 太郎			男 女	西暦年	月 日
志望研究科・専攻		理工学 研究科 機械工学 専攻			修士(博士前期)課程 博士後期課程 博士課程(4年制)		
志望専修分野		熱・流体			第一志望 第二志望(法学研究科)		
研究指導科目(コース)							
指導希望教員(予定)		名城 一郎					
受験資格	設置区分	2024 年 3 月			名城 大学 理工 学部		
	1 国立				機械工 学科 卒業見込		
資格	2 公立						
	3 私立						
	4 外国						
	5 外国						
	6 その他						
	7 本学				修士(博士前期)課程 修了見込		
	7 本学						
本学記入欄		※設置コード		※施設コード			
フリガナ	ナゴヤシ テンパ77XXXX						
現住所(連絡先)	〒468-XXXX						
	名古屋市中区白区 XXXX 2丁目1701番地						
TEL		052 (XXXX) - XXXX					
携帯		090 (XXXX) - XXXX					
試験科目				勤務先(社会人のみ記入してください。)			
外国語(法学研究科) (○を付けてください。)	専門科目 修士(博士前期)課程 (農学研究科・都市情報学研究科・人間学研究科) (科目名または分野を記入してください。)			勤務先名			
英語				TEL □□□□ (□□□□) - □□□□			
ドイツ語				希望履修年数			
フランス語				3	3年	6	6年
中国語				4	4年	7	7年
				5	5年	8	8年
<small>⑧ 勤務先は有職者のみ記入してください。長期履修は社会人学生を対象としています。</small>							
【記入上の注意】 1. □の箇所に黒色ボールペンで記入してください。 2. ※欄は記入しないでください。							
個人情報、入試に関わる処理(本学から本人宛での受験票・合否結果の送付等)以外の目的に使用することはありません。							

訂正する場合 修正液を使用し書き直してください。 ※記入は黒色ボールペンを使用してください。

コンビニエンスストア・クレジットカード等での入学検定料払込方法

入学検定料はコンビニエンスストア「セブン・イレブン」「デイリーヤマザキ」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」「セイコーマート」、クレジットカード、ネットバンキング、Pay-easy で24 時間いつでも払い込みが可能です。

1 Webで事前登録

サイト内の「大学院入試 入学検定料支払い申込」で必要事項を登録し、支払い方法を選択。



<https://prod.shutsugan.ucaro.jp/meijo-u/top>

本学HPからもアクセスできます！



2 お支払い

コンビニエンスストア

現金での支払いとなります。1 回の出願につき30万円以上の支払いはできません。
(支払手順)

※下記画面は変更される場合があります。

セブン・イレブン	ローソン ミニストップ (Loppi)	ファミリーマート (マルチコピー機)	セイコーマート	デイリーヤマザキ
レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えお支払ください。	各種サービスメニュー 各種代金・インターネット受付・スマートビットのお支払い	代金支払い (コンビニでお支払い)	レジで店員に「インターネットの支払い」と伝える	レジで店員に「オンライン決済」と伝える
※プリントしなかった場合は、番号を伝えるのみでOKです。	各種代金お支払い	番号入力画面に進む	「オンライン決済番号」を入力	
マルチコピー機は使用しません	マルチペイメントサービス	「お客様番号」を入力		
	「お客様番号」を入力	「確認番号」を入力	レジにて入学検定料を現金にて支払う	
	「確認番号」を入力	同意して利用する		
	出願情報が正しければ「確認」「印刷」ボタンを押す 端末より申込券が出るので30分以内にレジにて入学検定料を現金にて支払う			

金融機関ATM [Pay-easy]

以下の支払い可能金融機関でPay-easyマークの付いているATMで支払うことができます。1 回の出願につき、現金では10万円未満、キャッシュカードでは100万円未満の支払いが可能です。

(利用可能な金融機関の一例)

・ゆうちょ銀行 ・三菱UFJ銀行 ・みずほ銀行 ・三井住友銀行 ・りそな銀行/埼玉りそな銀行

■以下URLより利用可能な金融機関をご確認ください。

<https://multiple-payment.biz/pages/financial-institution-list.html>



支払手順

「税金・料金払込み」又は「Pay-easy」を選択



「収納機関番号」「お客様番号」「確認番号」を入力



現金またはキャッシュカードを選択して、入学検定料を支払う

ネットバンキング

都市銀行、地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協などのネットバンキングを利用することができます。事前に金融機関にて申し込みが必要です。

また、楽天銀行、auじぶん銀行、PayPay銀行、住信SBIネット銀行でも支払うことができます。事前に金融機関にて口座の開設が必要です。



支払手順

登録完了画面を開く



「ネットバンキングでの支払いに進む」ボタンを押す



ネットバンキングの契約をしている金融機関を選択し、ログインする

クレジットカード

以下のロゴマークがあるクレジットカードで支払うことができます。



本人確認のため、クレジットカードに記載されている情報を入力しますので、出願前にクレジットカードを準備してください。支払い方法は一括払いのみです。クレジットカードの利用限度額を確認した上で利用してください。

支払手順

登録完了画面を開く



「クレジットカードでの支払いに進む」ボタンを押す



画面の案内にしたがい、クレジットカードの情報を入力する

入学試験検定料のお支払い時に受け取る領収書(明細書)は大切に保管してください。入金情報はデータで確認いたします。

注意事項

- 出願期間を入学試験要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 一度お支払いされた入学検定料は、店頭やATMでは一切返金できませんのでご注意ください。
- クレジットカード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 「入学検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニエンスストア店頭ではお答えできません。
- コンビニエンスストアや金融機関のATM端末操作方法は変更になる場合があります。

上記お支払い方法をご利用の際は事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

受験ポータルサイト「UCARO」受験票の取得・印刷方法

▶受験票について

受験票は大学から郵送いたしません。

ポータルサイト「UCARO」よりダウンロードして印刷し、試験日に持参してください。

「UCARO」は検定料支払い時に登録したサイトです。



<https://www.ucaro.net/>

▶受験票の取得

受験票の取得は試験日の3日前より可能です。

受験票には試験地、試験会場、集合時間の案内があります。必ず確認してください。

①登録したメールアドレスとパスワードでログインし、メニューから受験一覧をクリック



②メニューにある「受験票・受験番号照会」をクリックする。



③「受験票を印刷する」ボタンをクリックし、ダウンロードします。各自で印刷して試験当日に持参してください。



※画像はイメージです。
実際の画面とは異なる場合があります。

UCAROの操作方法 問い合わせ先
UCAROヘルプデスク **03-6634-6494**
10:00~18:00 (12/30~1/3除く)

受験ポータルサイト「UCARO」 合格照会・入学手続

▶合格照会

合格結果は合格発表日当日10:00 から、ポータルサイトUCAROで発表します。
「UCARO」は検定料支払い時に登録したサイトです。



<https://www.ucaro.net/>

①登録したメールアドレスとパスワードで
ログインし、メニューから受験一覧をクリック



②確認したい受験番号をクリックし、
「合格照会」を選択



▶入学手続

入学手続きは合格照会画面より入学手続要項・UCARO操作マニュアル・振込用紙を入手し、期限までに入学手続きを完了してください。合格通知書や振込用紙は郵送いたしませんのでご注意ください。



入学手続要項
UCARO 操作マニュアル 等

合格通知書
振込用紙

※画像はイメージです。
実際の画面とは異なる場合があります。

学 費

■修士（博士前期）課程

〔参考〕2024年度入学者学費一覧表

(単位：円)

学 年	納 入 期 限		学 費	法 学 研 究 科
1 年 次	入学手続時	入学手続締切日	入 学 金	130,000
			授 業 料	265,000
			実 験 実 習 費	—
			施 設 費	40,000
			小 計	435,000
	後 期	10月10日	授 業 料	265,000
			実 験 実 習 費	—
			施 設 費	40,000
			小 計	305,000
			年 額 合 計	
2 年 次	前 期	5月10日	授 業 料	265,000
			実 験 実 習 費	—
			施 設 費	40,000
			小 計	305,000
	後 期	10月10日	授 業 料	265,000
			実 験 実 習 費	—
			施 設 費	40,000
			小 計	305,000
	年 額 合 計			610,000
	2 年 間 合 計			1,350,000

■博士後期課程

〔参考〕2024年度入学者学費一覧表

(単位：円)

学 年	納 入 期 限		学 費	法 学 研 究 科
1 年 次	入学手続時	入学手続締切日	入 学 金	130,000
			授 業 料	265,000
			実 験 実 習 費	—
			施 設 費	40,000
			小 計	435,000
	後 期	10月10日	授 業 料	265,000
			実 験 実 習 費	—
			施 設 費	40,000
			小 計	305,000
			年 額 合 計	
2 年 次	前 期	5月10日	授 業 料	265,000
			実 験 実 習 費	—
			施 設 費	40,000
			小 計	305,000
	後 期	10月10日	授 業 料	265,000
			実 験 実 習 費	—
			施 設 費	40,000
			小 計	305,000
	年 額 合 計			610,000

3 年 次	前 期	5月10日	授 業 料	265,000	
			実 験 実 習 費	—	
			施 設 費	40,000	
				小 計	305,000
	後 期	10月10日	授 業 料	265,000	
			実 験 実 習 費	—	
			施 設 費	40,000	
			小 計	305,000	
年 額 合 計				610,000	
3 年 間 合 計				1,960,000	

- (注) 1. 入学手続金は、「入学金」と「授業料等（授業料、実験実習費、施設費）の前期分」を合計した額です。
 2. 学費は、毎年度、前期・後期の学期ごとに納めてください。
 3. 新入学生の後期分学費振込依頼書は、7月末までに送付します。
 4. 2年目以降の学費振込依頼書は、4月上旬に前期分・後期分を年に1回まとめて送付します。
 5. 学費は変更になる場合がありますので、「入学手続要項」で確認してください。

■外国人留学生の学費について

下記の条件を満たし、私費外国人留学生A奨学生として認められた人は、授業料の10分の3が奨学金として支給されます。

【資格】

- ① 在留資格が「留学」の私費外国人留学生で、経済的に就学が困難であると認められる者

【選考の要件】

- ① 1ヶ月の収入額が授業料等相当額を控除後9万円以下で、授業料等の軽減を要すると認められる者
 ② 入学から通算して修業年限を超えない者
 ③ 2年次の修士（博士前期）課程の大学院生は、前年度の修得単位数が10単位以上である者
 ④ 2年以上の博士（博士後期）課程の大学院生は、研究継続意思があり研究の進捗が確認できる者
 ※入学後、2025年6月に2024年の所得証明書（本人分）を提出してください。（2025年1月1日に日本に居住していない場合は必要ありません。）

所得証明書は〔選考の要件〕①『1ヶ月の収入額が授業料等相当額を控除後9万円以下で、授業料等の軽減を要すると認められる者』に該当するかを審査する資料として使用します。所得証明書は年度毎に提出が必要です。私費外国人留学生A奨学生の選考の要件を満たしていないことが入学後に確認された場合は、後日差額分を徴収します。

■長期履修学生制度について

社会人を対象に、修業年限を超えて在学でき、学費の負担が軽減される制度があります。詳細は、17～19ページを参照してください。

「長期履修学生制度」について《社会人対象》

「長期履修学生制度」とは、職業等に従事しながら学習を希望する社会人の学習機会を一層拡大する観点から、個人の事情に応じて柔軟に修業年限を超えて履修を行い、所定の単位修得等の要件を満たして修了することにより、学位取得が可能となる弾力的な制度です。

この制度は、社会人入学試験を受験する者のうち、修業年限を超えて在学することを予定し、本大学が正規学生（以下「長期履修学生」という）として認めた上で入学する者を対象としています。

職業、勤務時間等の関係で通常の修業年限で修了できない社会人学生にとっては、本制度を利用した場合、利用せずに留年した場合と比べ、学費の経済的負担が軽減されます。

※社会人学生とは、在学中継続して勤務する学生をいいます（主婦を含む）。

1 対象者

社会人入学試験を受験する者のうち、職業、勤務時間等の制約により、通常の修業年限 [修士（博士前期）課程：2年、博士後期課程：3年、博士課程（4年制）：4年] を超える履修を希望する者。

（実施研究科）

修士（博士前期）課程：法学研究科、経営学研究科、経済学研究科、人間学研究科、理工学研究科、農学研究科、総合学術研究科、都市情報学研究科

博士後期課程：法学研究科、経営学研究科、経済学研究科、理工学研究科、農学研究科、総合学術研究科、都市情報学研究科

博士課程：薬学研究科

2 在学年限および年間修得単位数

長期履修学生が在学できる最長年限は修士（博士前期）課程「4年」、博士後期課程「6年」、博士課程（4年制）「8年」とし、各学年において履修・修得できる単位数の制限は、通常の修業年限の学生と同様です。なお、学年進行中、事情により、当初の履修計画年数を短縮することができます。

※上記年限を超えて在学はできませんので、ご注意ください。

3 申請手続

「長期履修学生制度」の利用を希望する場合は、出願時に「長期履修学生制度申請書」（巻末に綴り込み）を提出してください。

※入学後に「長期履修学生制度」の申請を行うことはできませんので、ご注意ください。

4 注意事項

長期履修学生は、事情により、当初の履修計画年数を短縮することができますが、その場合学費総額の差額が生じるため、修了確定後、1週間程度の間差額分の支払いが必要となります。

5 問い合わせ先

入学センター TEL (052) 838-2018

長期履修学生学費一覧表《修士（博士前期）課程・社会人》

〔参考〕2024年度入学者学費一覧表

(単位：円)

学 年	納 入 期 限		学 費	法 学 研 究 科	
				3年修了	4年修了
1 年 次	入学手続時	入学手続締切日	入 学 金	130,000	130,000
			授 業 料	190,000	152,500
			実 験 実 習 費	—	—
			施 設 費	30,000	25,000
			小 計	350,000	307,500
	後 期	10月10日	授 業 料	190,000	152,500
			実 験 実 習 費	—	—
			施 設 費	30,000	25,000
			小 計	220,000	177,500
			年 額 合 計	570,000	485,000
2 年 次	前 期	5月10日	授 業 料	190,000	152,500
			実 験 実 習 費	—	—
			施 設 費	30,000	25,000
			小 計	220,000	177,500
	後 期	10月10日	授 業 料	190,000	152,500
			実 験 実 習 費	—	—
			施 設 費	30,000	25,000
			小 計	220,000	177,500
	年 額 合 計	440,000	355,000		
	3 年 次	前 期	5月10日	授 業 料	190,000
実 験 実 習 費				—	—
施 設 費				30,000	25,000
小 計				220,000	177,500
後 期		10月10日	授 業 料	190,000	152,500
			実 験 実 習 費	—	—
			施 設 費	30,000	25,000
			小 計	220,000	177,500
年 額 合 計		440,000	355,000		
4 年 次		前 期	5月10日	授 業 料	
	実 験 実 習 費				—
	施 設 費				25,000
	小 計				177,500
	後 期	10月10日	授 業 料		152,500
			実 験 実 習 費		—
			施 設 費		25,000
			小 計		177,500
	年 額 合 計		355,000		
	合 計		1,450,000	1,550,000	

(注) 1. 留年した場合は、最終学年の授業料等相当額を納入してください。
 2. 在学期間を短縮した場合は、短縮した年数の学費総額との差額を納入してください。

長期履修学生学費一覧表《博士（博士後期）課程・社会人》

〔参考〕2024年度入学者学費一覧表

(単位：円)

学 年	納 入 期 限		学 費	法 学 研 究 科		
				4年修了	5年修了	6年修了
1 年 次	入学手続時	入学手続締切日	入 学 金	130,000	130,000	130,000
			授 業 料	208,500	175,000	152,500
			実 験 実 習 費	—	—	—
			施 設 費	32,500	28,000	25,000
	小 計			371,000	333,000	307,500
	後 期	10月10日	授 業 料	208,500	175,000	152,500
			実 験 実 習 費	—	—	—
			施 設 費	32,500	28,000	25,000
			小 計	241,000	203,000	177,500
	年 額 合 計			612,000	536,000	485,000
2 年 次	前 期	5月10日	授 業 料	208,500	175,000	152,500
			実 験 実 習 費	—	—	—
			施 設 費	32,500	28,000	25,000
			小 計	241,000	203,000	177,500
	後 期	10月10日	授 業 料	208,500	175,000	152,500
			実 験 実 習 費	—	—	—
			施 設 費	32,500	28,000	25,000
			小 計	241,000	203,000	177,500
	年 額 合 計			482,000	406,000	355,000
	3 年 次	前 期	5月10日	授 業 料	208,500	175,000
実 験 実 習 費				—	—	—
施 設 費				32,500	28,000	25,000
小 計				241,000	203,000	177,500
後 期		10月10日	授 業 料	208,500	175,000	152,500
			実 験 実 習 費	—	—	—
			施 設 費	32,500	28,000	25,000
			小 計	241,000	203,000	177,500
年 額 合 計			482,000	406,000	355,000	
4 年 次		前 期	5月10日	授 業 料	208,500	175,000
	実 験 実 習 費			—	—	—
	施 設 費			32,500	28,000	25,000
	小 計			241,000	203,000	177,500
	後 期	10月10日	授 業 料	208,500	175,000	152,500
			実 験 実 習 費	—	—	—
			施 設 費	32,500	28,000	25,000
			小 計	241,000	203,000	177,500
	年 額 合 計			482,000	406,000	355,000
	5 年 次	前 期	5月10日	授 業 料		175,000
実 験 実 習 費					—	—
施 設 費					28,000	25,000
小 計					203,000	177,500
後 期		10月10日	授 業 料		175,000	152,500
			実 験 実 習 費		—	—
			施 設 費		28,000	25,000
			小 計		203,000	177,500
年 額 合 計				406,000	355,000	
6 年 次		前 期	5月10日	授 業 料		
	実 験 実 習 費					—
	施 設 費					25,000
	小 計					177,500
	後 期	10月10日	授 業 料			152,500
			実 験 実 習 費			—
			施 設 費			25,000
			小 計			177,500
	年 額 合 計					355,000
	合 計			2,058,000	2,160,000	2,260,000

(注) 1. 留年した場合は、最終学年の授業料等相当額を納入してください。
2. 在学期間を短縮した場合は、短縮した年数の学費総額との差額を納入してください。

共 通 事 項

1 入学検定料

35,000円

●コンビニエンスストア・Pay-easy で払い込む場合

「セブン・イレブン」「デイリーヤマザキ」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」「セイコーマート」「Pay-easy」で、24時間いつでも払込みが可能です。12ページの「コンビニエンスストア・クレジットカード等での入学検定料払込方法」に従って払い込んでください。

●クレジットカード・ネットバンキングで払い込む場合

「VISA」「MasterCard」「JCB」「AMERICAN EXPRESS」「Diners Club」の各クレジットカードや各ネットバンキングで24時間いつでも払込みが可能です。

12ページの「コンビニエンスストア・クレジットカード等での入学検定料払込方法」に従って払い込んでください。

※入学検定料を返還できるのは、検定料を払い込んだが出願（郵送）しなかった場合、または誤って検定料を多く払い込みすぎた場合のみです。出願書類提出後、受験を取りやめる、または当日欠席した場合は対象となりません。

返還手続き締切日：2025年3月末日

問い合わせ先：名城大学入学センター（TEL（052）838-2018（ダイヤルイン））

2 受験票

受験票は、試験日の3日前よりUCAROに表示されます。

確認方法については13ページの「受験ポータルサイト「UCARO」受験票」をご覧ください。UCAROからダウンロードして印刷し、試験日に持参してください。

3 合格発表

(1) 受験ポータルサイト「UCARO」にて、合格発表日の10:00から合否結果を発表します。確認方法については14ページの「受験ポータルサイト「UCARO」合否照会・入学手続」をご覧ください。

(2) 合格発表に関する電話等の問い合わせには、一切応じません。

4 入学手続

1. 入学手続

入学手続とは、入学金・授業料等を納入し、入学手続書類を提出することです。

期限までに入学手続が完了しない場合は入学資格を失います。

また、一旦納入された入学金および手続書類は、理由を問わず返還しません。

2. 入学手続金

入学手続金とは、「入学金」と「1年次の授業料等（授業料、実験実習費、施設費）の前期分」を合計した額です。**納入された「入学金」は理由を問わず返還しません。**

入学年度の前期（4月から9月）に休学または退学する場合、入学手続時に納入済みの前期分授業料等（授業料、実験実習費、施設費）は本学規定により返還しません。

※本学卒業生が大学院に入学する場合、特別奨学金として入学金が返還される制度があります。（詳細は22ページを参照してください。）

5 個人情報取り扱いについて

出願及び入学手続にあたって提出いただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験実施（出願処理・試験実施）、②合格発表、③入学手続、④関連団体から合格者へ保険や情報機器等の紹介に関する案内送付、ならびにこれらに付随する事項を行うためのみ利用します。

6 成績開示について

本学では、入学試験において、本人から希望があった場合に限り成績開示を行います。本人確認は受験票（原本）を添付していただきますので、大切に保管してください。なお、成績開示請求方法・内容については、ホームページ（<https://www.meijo-u.ac.jp>）に掲載していきます。

（注）秋季入学については、今年度は開示を行いません。

7 安全保障輸出管理について

本学では「外国為替及び外国貿易法(外為法)」を遵守するため、「名城大学安全保障輸出管理規程」等を定め、大学に所属する全ての構成員に対して厳格な審査を実施しています。外為法の規制事項に該当する場合は、入学した後においても、希望する教育や研究指導が受けられない場合がありますので、注意してください。
《経済産業省ウェブサイト》 <https://www.meti.go.jp/policy/anpo/gaiyou.html>

8 その他

定員を満たさない場合は、追加募集を実施する場合があります。実施する場合は、ホームページに掲載します。

9 問い合わせ先

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地
名城大学 入学センター／国際化推進センター
TEL (052) 832-1151 (代)
〔事務取扱時間〕
平日 AM 8:50 ~ PM 5:20
※土曜・日曜・祝日は事務取り扱いをしません。
※学内行事等により事務取扱時間を変更する場合があります。

受験時の注意

- (1) 遅刻は原則認めません。
- (2) 試験室では、受験票を毎時限、机の上に貼付してある受験番号の手前に置いてください。
- (3) 携帯電話等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているとは不正行為となることがあります。
- (4) 試験室においては、すべて監督者の指示に従ってください。
- (5) 監督者の指示に従わない場合は、不正行為とすることがあります。
その他の不正行為に該当する行為等の詳細は HP (<http://www.meijo-u.ac.jp/admissions/examination/attention/knowledge.html>) をご確認ください。

障がい等のある志願者の方へ

障がい等のある方が受験上の配慮を希望する場合は、入学センターまで問い合わせてください。

奨 学 生 制 度

1 名城大学学内奨学生制度【給付】

奨学生制度には、人物や学業成績優秀者が対象のもの、経済的に困難な学生が対象のもの等があり、選考のうえ決定されます。なお詳細は、本学ウェブサイト (<https://www.meijo-u.ac.jp/campus/support/index.html>) を参照ください。

■名城大学学内奨学生

※今後、事情により変更する場合がありますので、ご了承ください。

1. 学業優秀奨学生

名 称	対 象 者	人 数 ・ 給 付 額
大学院学業優秀奨学生	大学院生で、学業成績および人物優秀者。	90名、年額一律30万円

2. 修学援助奨学生

名 称	対 象 者	人 数 ・ 給 付 額
修学援助 B 奨学生	主たる家計支持者(学資負担者)の死亡、疾病、失業(自己都合を除く)、または、火災、風水害等の被害により家計が急変し、修学の意思があるにもかかわらず経済的に著しく困難となった者。	該当する者全員、年額一律30万円
利子補給奨学生	経済的な理由により、本学と提携する銀行(三菱UFJ銀行)の教育ローンを利用した者。最短修業年限に相当する年数を限度として給付。	当該年度までの学費を限度とする借入額の支払利子に、教育ローン利用者の年収に応じた給付率(50%または100%)を乗じた額
大規模自然災害経済支援奨学生	災害救助法が適用された(または外務省による国際緊急援助が行われた)大規模自然災害により家計が急変し、修学が困難になった学生および入学試験出願者。※希望者は出願前までに入学センターへお問い合わせください。	該当する者全員、授業料・実験実習費・施設費の年額、または1/2の額(被災状況による)。入学試験出願者は、入学検定料、入学金の全額も給付する。

3. 特別奨学生

名 称	対 象 者	人 数 ・ 給 付 額
大学院奨学生	各研究科の基準による。	各研究科の基準による。
本学卒業等補助奨学生	①本学卒で研究科、他の学部へ入学する者。 ②本学に籍を置いた者で退学の後、再度入学する者。	該当する者全員、入学金の額
校友会奨学生	人物優秀者で学業成績または体育技能優秀者。	校友会の指定する人数、額
赤崎勇賞	大学院博士後期課程又は博士課程在学生のうち、教育研究活動等に関する業績が特に優れている者(理工学研究科においては博士前期課程又は修士課程も含める。)	各年度5名(理工学研究科から4名+理工学研究科を含む全研究科から1名)一律20万円
日本学術振興会特別研究員奨学生	日本学術振興会特別研究員(DC1、DC2)に採用された者。	該当する者全員 授業料・実験実習費・施設費の額
海外英語研修派遣支援 A 奨学生	国際化推進センターが募集する海外英語研修プログラム又は学部等と国際化推進センターによる連携海外英語研修プログラムに参加する者で、学部等の国際委員会が実施する選考により採用された者。	毎年180名以内。 20万円または研修費用総額の1/2のいずれか少ない額。
海外英語研修派遣支援 B 奨学生	国際化推進センターが募集する海外英語研修プログラム又は学部等と国際化推進センターによる連携海外英語研修プログラムに参加する者。	該当する者全員、5万円
アジア大学教員学位取得支援奨学生	アジアの大学教員または大学と雇用契約を結ぶ研究助手(RA)で博士の学位取得後に大学教員となる見込みの高い者。ただし、入学時に修士の学位を有しており、本大学の博士後期課程への入学が認められていること。	毎年2名以内、在籍者全員で6名以内、入学金、授業料、実験実習費および施設費の額

4. 私費外国人留学生 A 奨学生

外国人留学生(「留学」の在留資格を持つ外国籍学生)が対象です。詳しくは16ページ「外国人留学生の学費について」を参照ください。

2 日本学生支援機構(JASSO)奨学生【貸与】

「第一種奨学金(無利子)」と「第二種奨学金(有利子)」があります。人物・学業ともに優れ、経済的理由により修学が困難である学生を対象に奨学金が貸与されます。募集は4月上旬に行います。初回振込は6月になります。

大 学 院	第一種奨学金 ※1 (無利子)	修士・博士前期課程 ※2	月 額	50,000円、88,000円 から選択
		博士後期課程	月 額	80,000円、122,000円 から選択
	第二種奨学金 (有利子)		月 額	5万円、8万円、10万円、13万円、 15万円から選択

(2024年度現在)

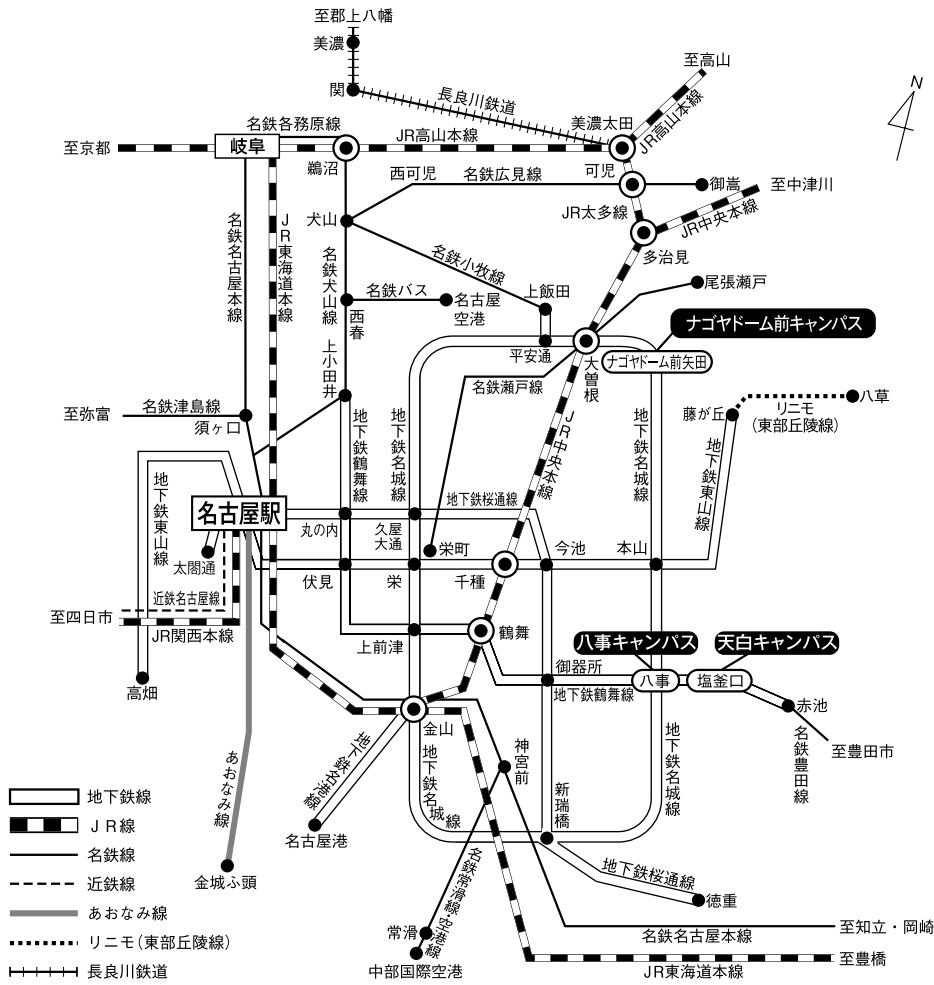
※1: 学部の時に JASSO の給付奨学金の支給を受けていた人が、大学院修士課程・博士前期課程に進学を希望し、かつ第一種貸与奨学金の利用を考えている場合に、業績優秀による返還免除内定候補者として申請できる制度がございます。詳細については、学務センター生活支援グループにお問い合わせください。

※2: 令和6年度秋季より予定している「大学院(修士・博士前期課程)の授業料後払い制度」については、詳細が確定次第ホームページに掲載いたします。

3 都道府県・市町村・民間奨学団体奨学生

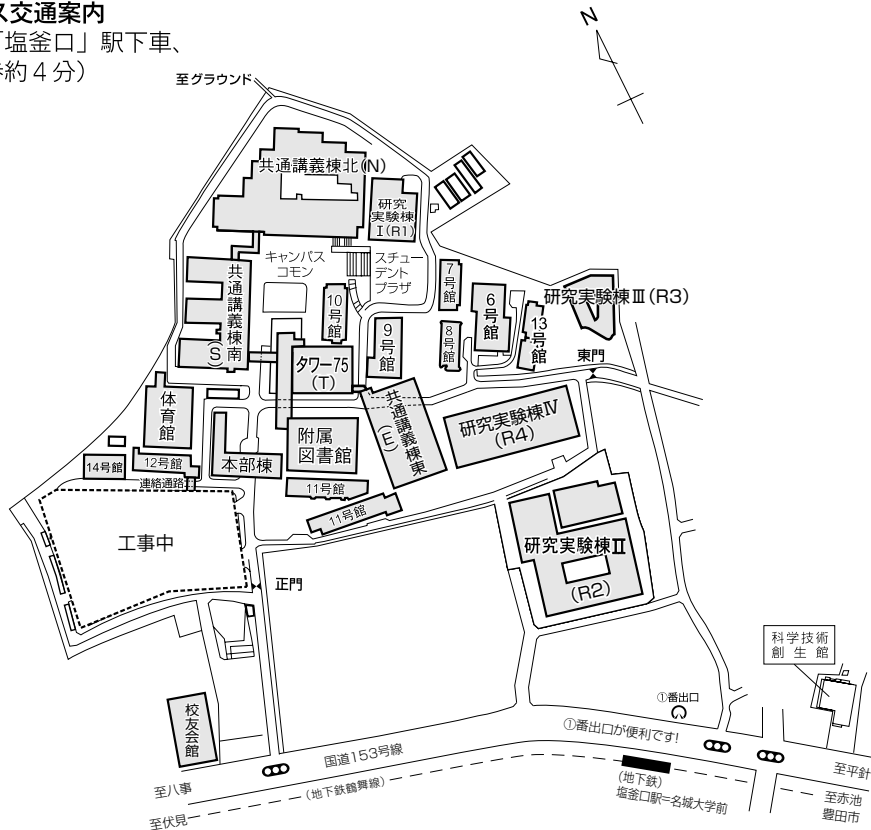
各団体から本学に募集があり次第、掲示板でお知らせします。募集は主に4月~5月です。大学を通さず直接募集をしている場合もあります。

大学所在地略図



天白キャンパス (大学本部、法学研究科、経営学研究科、経済学研究科、理工学研究科、農学研究科、総合学術研究科)

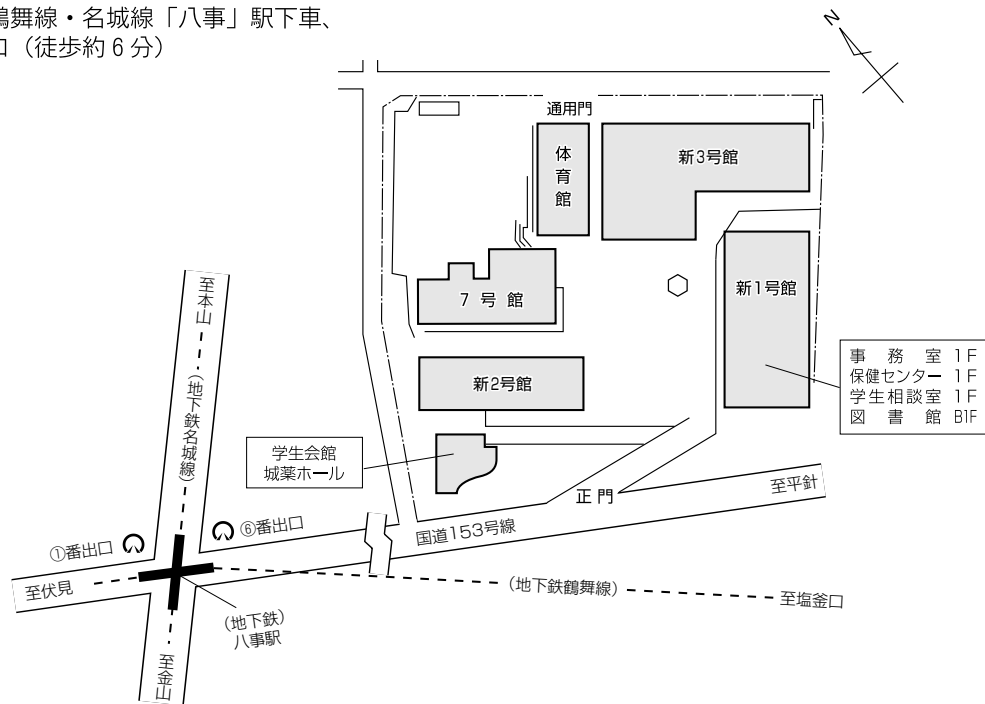
- 天白キャンパス交通案内
- 地下鉄鶴舞線「塩釜口」駅下車、
- ①番出口 (徒歩約4分)



八事キャンパス (薬学研究科)

■ 八事キャンパス交通案内

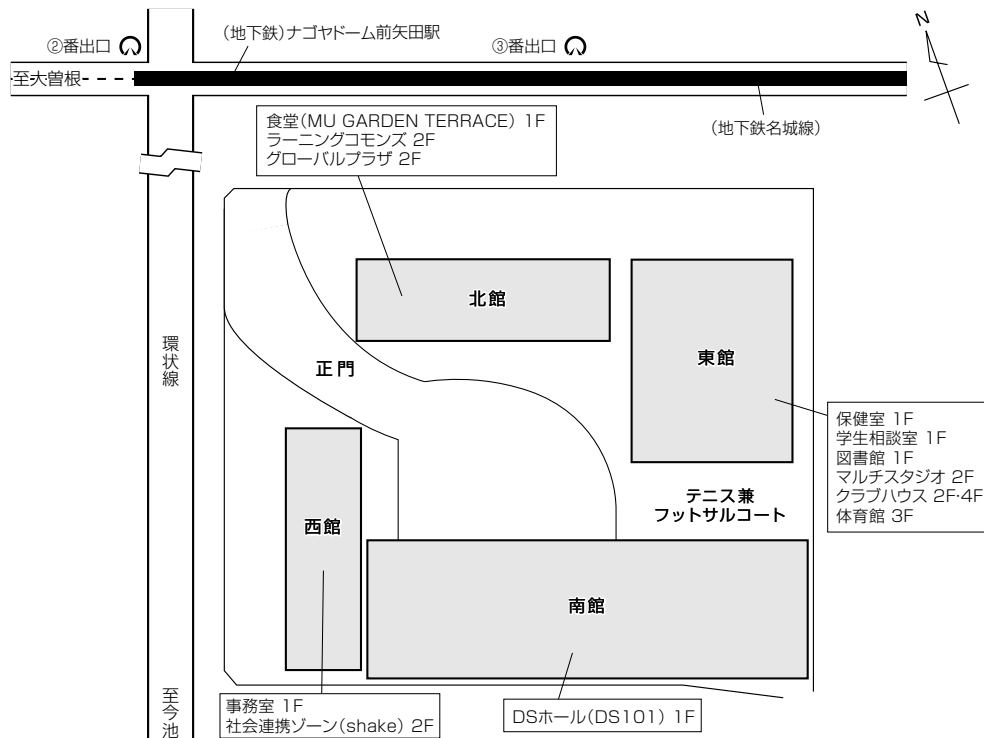
地下鉄鶴舞線・名城線「八事」駅下車、
⑥番出口 (徒歩約6分)



ナゴヤドーム前キャンパス (人間学研究科, 都市情報学研究科)

■ ナゴヤドーム前キャンパス交通案内

JR中央本線・名鉄瀬戸線「大曽根」駅下車徒歩10分
地下鉄名城線「ナゴヤドーム前矢田」駅下車徒歩3分
ゆとりーとライン「ナゴヤドーム前矢田」駅下車徒歩5分



■問い合わせ先

名城大学入学センター

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地
TEL 052-838-2018 (ダイヤルイン) (受付時間：平日 9:00～17:00)
E-mail: nyugaku@ccml.meijo-u.ac.jp